



第35回日本認知症学会学術集会
ランチョンセミナー10

2016年12月2日(金)

12:05~12:55

第4会場 東京国際フォーラム
ホールD5

東京都千代田区丸の内3丁目5番1号



エキスパートのココが知りたい!! DaT SPECTによる 認知症診断

座長

池田 学 先生

大阪大学大学院 医学系研究科
精神医学教室 教授

演者
1

ドパミントランスポーター濃度定量の標準化

松田 博史 先生

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
脳病態統合イメージングセンター センター長

演者
2

脳SPECT検査(脳血流、DAT)によるDLBの診断の実際

石渡 明子 先生

日本医科大学大学院 医学研究科
神経内科学分野 准教授

本学術集会ランチョンセミナーは整理券制です。

整理券をお持ちの方から優先的にご入場頂けます。
整理券はお一人様1枚まで。要参加証提示。

配布場所：Cブロック2階

配布時間：8:00~11:00

*整理券はセミナー開始5分後をもって無効となります。

共催

第35回日本認知症学会学術集会
日本脳神経核医学研究会/日本核医学会
日本メジフィジックス株式会社

nihon
medi+physics



第35回日本認知症学会学術集会 ランチョンセミナー10

エキスパートのココが知りたい!! DaT SPECTによる認知症診断

About JCNN

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、日本核医学会の分科会として、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的として平成12年11月3日に発足しました。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科など臨床診療に携わる医師、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、さまざまな課題に対応するために、ワーキンググループを設置して議論を深めていく予定です。

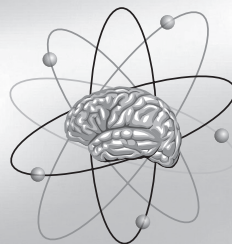
研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。

この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F
日本コンベンションサービス株式会社内
E-mail: infojcnn@convention.co.jp
Tel: 03-3508-1214 Fax: 03-3508-1302



JCNN